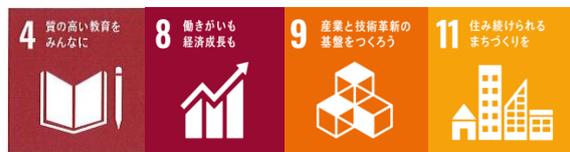


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【東雲小学校】

テーマ…地域に愛着を持ち、地域の未来を創り出す東雲っ子



＜第4学年：ようこそ！東雲ガイド活動＞

探究課題を東雲地区のよさを実感する地域との関わり（松山のよさを伝えよう）として取り組んだ。ねらいは「松山城や秋山兄弟について追究し、我が町松山への愛着と誇りを持つ。」である。

松山城の学習では、松山城のボランティアガイドの方の生き方を知ることで自分の生き方について深く考える機会となった。自分のめあてに沿ったガイドのポイントを整理してガイド練習を行うことで、相手の立場を考えて、分かりやすく伝えようとする事ができた。目的・相手意識を明確に持ち、松山城のガイドキッズとして多くの観光客にガイドを行う活動は、東雲地区のよさを改めて実感し、地域との関わり大切さを感じることに繋がった。

また、秋山兄弟の学習では秋山好古にゆかりのある名古屋市の小学校との交流を通して、他校の児童に伝えるために表現方法を工夫することで、表現力の向上が感じられた。



＜第6学年：卒業 私たちの未来へ＞

探究課題を、平和学習を発端とした自己の在り方、夢や生き方の探究（平和への旅）（自分研究）（卒業！私たちの未来へ）として取り組んだ。ねらいは「自分の将来の夢や希望について探究学習を行い、自分の可能性に気付いたり働くことや夢を持つことのすばらしさを感じ取ったり、自分の生き方について考えたりする。」である。

この学習を通して、最高学年として学校や下学年のために自分たちにも何かできることがあることに気付き、集団生活の充実のためにどうしていけばよいかを考えた。国際理解教育コーディネーターの中矢匡先生の講演を聞いた後、国際紛争で苦しんでいるウクライナの子どもたちに不要になったおもちゃを送ることを考えて全校に呼びかけ、ダンボール7箱分を送った。これらの活動は、自分自身を見つめ、将来への展望を持つ貴重な機会となった。

